

平成 28 年度 相談支援部会 検討状況報告書

平成 29 年 3 月 21 日 更新

部会構成メンバー	
<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者支援センターあさひ 茨木 ・越路ハイム地域生活支援センター 五十嵐 ・障がい者相談支援センター 田代 ・栃尾支所市民生活課 名達・佐藤 Ⓜ地域生活支援センターサンスマイル 鈴木 Ⓜ相談支援センターふかさわ 布川 Ⓜ長岡市障害者基幹相談支援センター 齋藤・石黒・松崎 ・障がい者支援センターあさひ（分室こしじ）坂詰 ・障がい者支援センターさんわ 安藤 ・長岡市福祉課障害支援係 伊野・南雲・長谷川 ・長岡療育園 西 Ⓜ…事務局 	
会議開催経過	議題・検討内容
【第 1 回】 平成 28 年 11 月 25 日	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の自立支援協議会について説明と共有 ・相談支援部会の活動予定の確認 ・昨年度選定された事例について検討(1)。事例を深め課題抽出を行う。
【第 2 回】 平成 28 年 12 月 8 日	<ul style="list-style-type: none"> ・事例検討(2)。抽出した課題の整理と、課題解決に向けた検討を行う。
【第 3 回】 平成 29 年 1 月 12 日	<ul style="list-style-type: none"> ・事例検討(3)。2 回目につき、部会としての結論について検討を行う。 ・次年度の取り組み方について確認
【第 4 回】 平成 29 年 2 月 9 日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課題検討方法の修正等について(確認) ・運営会議の報告結果とワーキングの実施について(共有) ・来年度の部会について(検討)
取組方針 今年度の	<p>昨年度の部会においては課題のある事例について整理を行ってきた。その中から今年度 1 事例をピックアップし検討を進め協議会へ報告をあげること目標に取り組むことで方向性が決まる。また、新たな部会員も多いため、インシデントプロセス法を用いた事例検討を行い、プロセスについて理解を深める。</p>
（全体会・運営会議へ特に報告が必要な内容） 進捗・成果	【第 1 回】 今年度の活動内容を決定。今年度は昨年度整理した中の 1 事例について検討を行い、協議会に報告をあげること目標として取り組み開始。事例提供者にも参加いただき、事例を中心に課題解決に向けたグループワークを行う。
	【第 2 回】 第 1 回の振り返りと課題解決に向けた具体的な方法について検討を進める。
	【第 3 回】 <ul style="list-style-type: none"> ・第 1 回、2 回の意見をまとめ、課題解決に向けた部会としての結論を出す。 ・3 回の実例検討の方法を振り返りと方法について検討。

	<p>【第4回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題検討方法の修正等について <ul style="list-style-type: none"> →提案があった場合2回の部会でまとめまで行う。 →ワーキングメンバーの素案まで部会でまとめを行い、運営会議で検討してもらう方向へ。また、地域課題の内容に応じて、「いつまでに、どうして欲しいか？」といったゴール設定を行っておくことも必要。緊急度が高ければ尚更である。ゴール設定がなく、いつまでも取り組みを行っていても事例に還元されない。 →地域課題に対する「熱さ」を維持していくための工夫が必要。事例から生じた地域課題に対して、部会としてどうして欲しいか明確にしてしっかりと伝えていく必要性(他人ごとでなく我がごととしてバトンタッチしていくための工夫)。 ・来年度の部会について <ul style="list-style-type: none"> →昨年度以前に抽出された課題のストックもあるが、抽出から時間もたっており地域課題としてタイムリーではなくなってしまうものもある。現在も地域課題となっている事例については、改めて部会へ提案してもらうこととする。 →来年度の地域課題の提案については、地域課題を感じた相談支援事業所(相談支援専門員)からの「手上げ方式」とする。一方で「手上げ方式」とすることで地域課題となった事例を提案しにくかったり、地域課題なのかどうか迷ってしまうこともあるため、地域課題を上げるためのサポートを基幹センターが行っていく必要がある。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">今後の検討の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の相談支援部会は、2月の部会を持って終了とする。 ・事例をベースとした地域課題の検討プロセスの中では、部会としてのまとめ方が課題とされる。来年度の検討に向けて、第4回の振り返りで出された部会メンバーの意見を元に事務局で検討プロセスの再検討を行う。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">運営会議への 伝達事項等</p>	